

For Immediate Release

Contact:

バークレイズ証券株式会社  
広報部 中田 咲  
03 4530 5623  
[emi.nakata@barclays.com](mailto:emi.nakata@barclays.com)

## バークレイズ証券、2 件目となる再生可能エネルギー プロジェクトボンドを組成

### 太陽光発電事業を裏付とした開発型プロジェクトファイナンスの第 2 弾

東京 2018 年 4 月 23 日 – バークレイズ証券株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:木曾 健太郎)は 4 月 20 日、三重県鳥羽市の太陽光発電事業プロジェクトに対する再生可能エネルギープロジェクトボンドを組成し、生命保険会社を中心とする国内機関投資家に販売を行いました。

2017 年 8 月に発行したバークレイズ証券として初のプロジェクトボンドに次ぐ第 2 弾となる本案件は、リニューアブル・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:真邊 勝仁)をスポンサーとし、三重県鳥羽市松尾町にて開発・建設中の太陽光発電事業に対するプロジェクトファイナンスローンを裏付とした信託受益権です。

バークレイズは、2017 年 SRI・グリーンボンド引受ランキングにおいてトップクラスのシェアとなるなど、グローバルで ESG 投資の分野に積極的に取り組んでいます。バークレイズ証券の代表取締役社長 木曾健太郎は、「昨年 8 月に続いて 2 件目となる今回のプロジェクトボンド組成は、当社のこの分野における日本での継続した取組みを示すものです。本取組みを通じて、再生エネルギー社会の実現に尽力される企業と協同し、機関投資家が期待するグリーンプロダクトを提供できたことをうれしく思います。バークレイズはグローバルの強みを生かし、今後も日本での ESG 債市場の拡大のために引き続き努力し、国際社会から期待されるゼロ・エミッション社会の実現の一助となるよう邁進してまいります。」とコメントしています。

#### 本取引の概要

名称	RJ 再生可能エネルギープロジェクトボンド II 受益権
発行金額	6,900,000,000 円
発行日	2018/4/20
最終償還日	2040/2/20
受託者	日立キャピタル信託株式会社

#### 対象事業の概要

事業者のスポンサー	リニューアブル・ジャパン株式会社
事業内容	太陽光発電事業の開発、及び完工後の発電事業
所在地	三重県鳥羽市松尾町
事業規模	16.5 MW (モジュール規模)
想定年間 CO2 排出削減量	約 9,788 トン

#### バークレイズについて

バークレイズは、英国および米国を主要拠点とし、個人および法人向け銀行業務、投資銀行業務、クレジットカード、資産管理業務等を提供する金融機関です。325年以上の歴史と銀行としての専門性を備えたバークレイズは、世界 40カ国以上に約8万人の従業員を擁し、世界中のお客様に為替、融資、投資、資産管理に関わるサービスを提供しています。より詳細な情報はグループのウェブサイト [www.home.barclays](http://www.home.barclays) をご覧ください。